



市内小・中学校

「学校の日」に 道徳の時間、学級活動を 公開します

市教育委員会では、豊かな心をはぐくむ教育活動の推進を目的として、「学校の日」に道徳の時間や学級活動の授業を公開します。多くの人の参観を待っています。
* 日時は変更になる場合があります。変更があった場合は、市ホームページ=<http://www.city.munakata.lg.jp/>などでお知らせします

■問い合わせ先 教育政策課 ☎(36)5099

●平成22年度「学校の日」での道徳の時間、学級活動実施日時

学校名	道徳の時間		学級活動	
	期日	開始時間	期日	開始時間
吉武小	2月10日(木)	9:45	12月10日(金)	10:50
赤間小	7月9日(金)	9:50	2月10日(木)	9:50
河東小	2月10日(木)	1~4校時	9月10日(金)	1~4校時
南郷小	12月10日(金)	14:15	7月9日(金)	14:15
東郷小	9月10日(金)	10:40	2月10日(木)	10:40
日の里東小	9月10日(金)	14:15	11月10日(水)	14:15
日の里西小	12月10日(金)	1~6校時	2月10日(木)	1~6校時
自由ヶ丘小	12月10日(金)	14:10	2月10日(木)	9:40
赤間西小	7月9日(金)	14:10	2月10日(木)	8:50
自由ヶ丘南小	12月10日(金)	9:40	2月10日(木)	9:40
河東西小	2月10日(木)	9:45	7月9日(金)	9:45
玄海小	7月9日(金)	14:15	12月10日(金)	14:15
玄海東小	7月9日(金)	14:10	10月8日(金)	14:10
地島小	7月9日(金)	9:25	12月10日(金)	9:25
大島小	11月12日(金)	14:20	7月9日(金)	14:20
城山中	2月10日(木)	11:55	7月9日(金)	11:55
中央中	11月10日(水)	12:00	12月10日(金)	12:00
日の里中	9月10日(金)	11:55	12月10日(金)	9:55
自由ヶ丘中	7月9日(金)	11:55	12月10日(金)	11:55
河東中	7月9日(金)	14:00	11月10日(水)	12:00
玄海中	12月10日(金)	9:00	2月10日(木)	14:15
大島中	11月12日(金)	13:30	7月9日(金)	14:15

世界遺産への道 第18回



大飛島洲の南遺跡

大飛島洲の南遺跡 (岡山県)との比較

沖ノ島では国家的な祭祀(さいし)があり、奉獻品として使われていた約8万点もの資料が国宝に指定されています。

このように、古代の祭祀が沖ノ島以外の島でもあったのでしょうか。実は、国内では、沖ノ島ほど祭祀の規模は大きくありませんが、島での祭祀遺跡がいくつか確認されています。その1つが、今回紹介する大飛島洲の南遺跡です。

この大飛島は、岡山県笠岡市の瀬戸内海に浮かぶ飛島列島の中の1つで、笠岡港から船で約45分、四国と本州のほぼ中間に位置しています。大飛島洲の南遺跡は昭和37

(1962)年9月、飛島中学校の校庭に鉄棒を設置しようとして地面を掘った穴から、偶然にも銅鏡や銅鈴、銅銭、土器類などが発見され、その後の発掘調査で、古代の祭祀が確認されました。出土した資料は全部で308点。すべて国の重要文化財に指定されています。出土品の主な内訳は、土師器や須恵器95点、

奈良三彩小壺22点、銅鏡(奈良時代から平安時代の鏡)5面、銅鈴多数、銅銭(和銅開珎から延喜通宝)35枚です。

これらの出土遺物から大飛島は、奈良時代から平安時代の祭祀遺跡とされています。土器類が多量に出土していることや奈良三彩小壺が出土していることなどから沖ノ島と共通する点もありませんが、逆に大きく異なる点もありません。

それは、大飛島の方が銅銭や銅鈴の出土量が圧倒的に多いこと、滑石製模造品や器台が1点も認められないことです。

また、沖ノ島では、4世紀(古墳時代前期)から国家的な祭祀が始まっていることから、祭祀の期間が大飛島に比べて長いという違いがあります。

大飛島でも国家的な祭祀がありました。沖ノ島の祭祀は、自然に対する信仰から社殿祭祀(交通安全)の信仰が引き継がれているところに価値が認められます。

■問い合わせ先
世界遺産登録推進室
☎(36)1372

国際交流

2000年の約束、 伽耶(カヤ)文化との出会い

毎月15日号で、市と姉妹都市の締結をしている韓国・金海(キム)市の広報紙を紹介しています。

金海市と伽耶文化祭祭典委員会が、独創的で華麗だった伽耶文化を保存、継承、発展させ、市の文化観光資源を全国に知らせるために開催する「伽耶文化祭」。今回は、「伽耶の香り」というコンセプトと「美しい伽耶、誇れる伽耶、世界の中の伽耶」をスローガンに、6つの部門で30種類以上の行事が予定されています。

特に今回は、第4の帝国「伽耶」に焦点を当てて世界文化遺産登録の基盤をつくるのに加え、韓国の代表的祭典としてのブランドを確立。文化商品化による地域経済活性化のために、2000年の伽耶歴史文化を現代的観点から再評価したプログラムが目白押しです。

「伽耶文化祭」は、4月27日10時スタート。17時からの大成洞古墳群特設舞台での伝統芸術公演で祭りが本格化し、芸術公演広場と海外芸術共演に続いて、ミュージカル「伽耶」公演が勇壮に幕を開けます。

同28日は、13時から15時まで亀旨峰(グジボン)で祭りの開会と市民の平和を祈る祭祀(さいし)を開催。17時から騎馬部隊を先頭に、伽耶武士や金首露(キムスロ)王、船に乗った王妃など1,500人以上が参加する首露王行列や、祝賀公演、花火などが祭りの雰囲気盛り上げます。

期間中は、伽耶農楽競演、伝統民俗遊び競演、金海大綱引き、首露王妃の兄で妹と共にインドから仏教を伝えた長遊(ジャンユ)和尚追慕法要などの民俗行事、伽耶の服飾ファッションショー、第2回アジア共演芸術祭などの祝祭行事、伽耶歴史テーマのランタン展、伽耶文様の景観照明展など、目で楽しみ、全身で体験できる独創的なイベントが多彩に繰り広げられます。

さらに、伽耶鉄器や土器の工房、伽耶の服飾や兵舎体験、伽耶遺跡発掘、殉葬体験、伽耶琴(カヤグム)教室、首露王と王妃の船路体験、伽耶国際海上交易体験など観光客の五感を刺激する独特な体験行事が連日続きます。

そのほかにも、伽耶史の学術会議、伽耶史ゴールデンベル、青少年の集まり、全国シルム大会、金海特産品展、金海中小企業製品博覧会なども開かれます。

(金海市広報紙2010年4月1日発行から)

*この原稿は、市民サービス協働化提案制度として、平成20年度から「パラムむなかた(福岡教育大学船津研究室から名称変更)」が翻訳しています

■問い合わせ先 市民活動交流室 ☎(36)0311



ミュージカル「伽耶」公演の様子

図書館で過去の 新聞記事が検索できます



宗像ユリックス図書館では、1989年以降の西日本新聞記事の検索ができます。2階カウンター前に設置しているノートパソコンで、西日本新聞データベース「パピルス」を使って、新聞記事を読むことができます。キーワード検索では、「宗像市」「道の駅」など調べたい言葉から探すことができ、日付検索では、調べたい日の新聞掲載記事をすべて確認できます。

自分が生まれた日にどんなことが起こっていたのか、市内でどんな人が新聞に載ったことがあるのか、使い道はたくさんあります。

また、同ノートパソコンでは、現行法令と判例検索もできます。法令データベース「現行法令Web」は、日本国憲法や法律、規則などを閲覧するのに便利です。判例検索データベース「リーガルベース」



では、公式判例集などに収録された判例を探すことができます。日常生活での疑問について調べたい時は、ぜひ宗像ユリックス図書館を利用してください。

■問い合わせ先
市民図書館 ☎(37)1321